

■ 支援プログラム 事業所名：ネクストステップ

事業所における基本情報

法人（事業所）理念：「仲よく楽しく みんながつながる ひととまち」

◇営業時間：9時から17時まで（19時まで延長時間）

◇送迎実施の有無：あり（放課後等デイサービスのみ）

療育方針

- 1人ひとりの個性を尊重し、心身ともに豊かに成長できるよう丁寧な療育を提供します。
- 安心、安全な療育生活ができる環境を提案します。
- リハビリテーションの観点から、本人が「自分の力で実現できる」をひとつでも取り組めるよう支援します。
- 保護者の思いに耳を傾け、子育てが喜びと感じられるよう支援します。
- 世代間交流を通して、社会での居場所や役割、出番を実感できるように支援します。
- 家庭、教育機関、行政との連携をはかりながら、地域と共に子育てを支援します。



本人支援の5領域項目支援内容

〈健康・生活〉

- ・ 食事・着替え・トイレなど身の回りのことに関するプログラムを実施
- ・ お部屋の使い方やスケジュールが分かりやすいように視覚提示や環境調整など
- ・ 自分の身体状況や特性について理解を深めるプログラムを実施。また、状況に応じて自分の行動や感情を調整したり自分でどうしたらよいか考えて行動するプログラムを実施。

〈運動・感覚〉

- ・ ダイナミックな運動：感覚遊具を使った遊びやサーキット活動（くぐる、渡る、登る、ジャンプなど）などを通して姿勢・移動・体力作りなど体の使い方を身に着けるプログラムを実施
- ・ タイミングを合わせて体を動かす運動：風船バレーやボール遊びなどタイミングを合わせるようなプログラムを実施
- ・ 生活場面におけるより実践的な運動：お散歩や鬼ごっこ、公園遊びなど複合的な運動に取り組むプログラム

〈認知・行動〉

- ・どのような環境であれば気持ちを切り替えやすいのか伝わりやすいのかを模索し支援する
- ・絵本の読み聞かせや机上活動を通して物の名前や使い方、形・色、数、文字など認知面の発達を促すプログラム

〈言語・コミュニケーション〉

- ・表情やジェスチャー、言葉等を用いて気持ちを伝えたり・指示の理解など、コミュニケーションに必要な能力を身につけられるようなプログラムを実施。
- ・場面に応じた声掛けや相手の気持ちを学ぶ。場面や相手の状況に応じたコミュニケーション方法を学ぶプログラム

〈人間関係・社会性〉

- ・ お友達との遊びを通して遊びのルールやマナーを学ぶプログラム
- ・ 集団活動を通してルールに沿った活動に取り組み就学や進学に必要なスキルを身につけるプログラム

特に放課後等デイサービスで取り組んでいること

こどもの意見を聞きながら自己選択や自己決定を促すとともに、こどもが主体性を発揮しながら参加できるように話し合いの場や活動の企画・運営などに携わってもらう機会を作っていきます。

高等部2・3年生に対し、卒業後の自立にむけて家庭や学校と連携し支援していきます。

家族支援の内容

家族の子育てに関する困りごとに対する相談援助。こどもの発達状況や特性の理解に向けた相談援助

移行支援の内容

保育園などと支援方針・支援内容の共有やこどもの状態・保護者の意向・支援方法について共有。G-hills内の事業所や地域住民との交流

地域支援・地域連携の内容

保育園や学校・放課後学童クラブとの情報共有や調整、支援方法や環境調整などに関する相談援助
障害児相談支援事業所や障害福祉サービス事業所、他の障害児通所支援事業所との生活支援や発達支援における連携

職員の質の向上に資する取り組み研修

事業所内研修：虐待防止（身体拘束）に関する研修、リスク管理・緊急対応に関する研修、感染に関する研修

外部研修：石川県・石川県発達支援センター・社会福祉協議会主催の研修

主な行事等

お正月遊び、節分、七夕、ハロウィン、クリスマス会、
季節に応じた遊び（雪遊び）等